

経営比較分析表（令和4年度決算）

埼玉県 東松山市

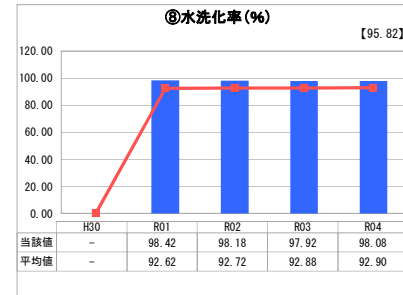
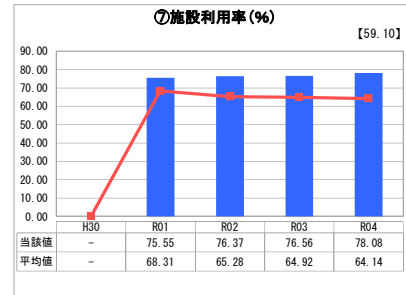
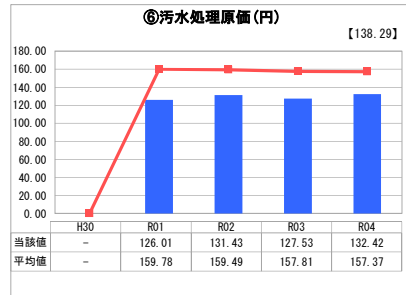
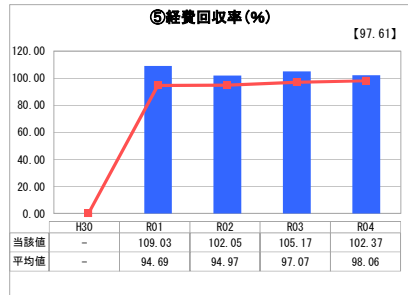
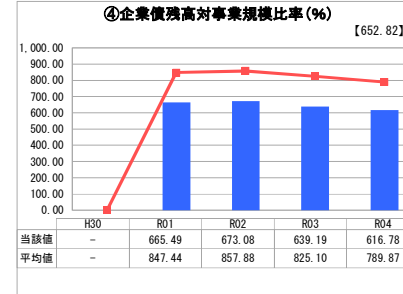
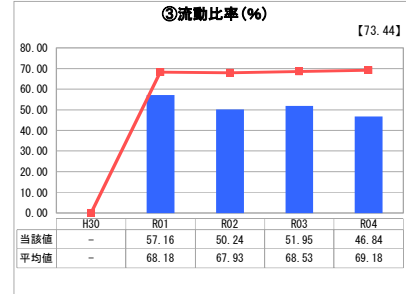
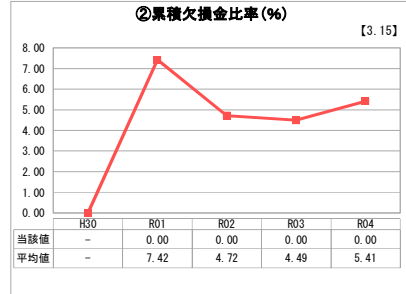
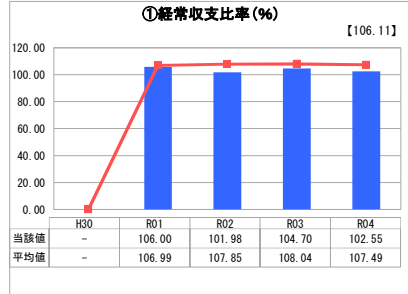
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Bd1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	79.88	52.38	76.56	2,035

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
90,651	65.35	1,387.16
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
47,459	10.42	4,554.61

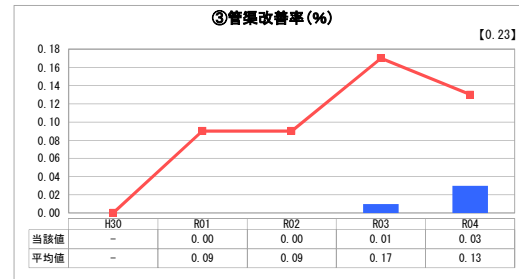
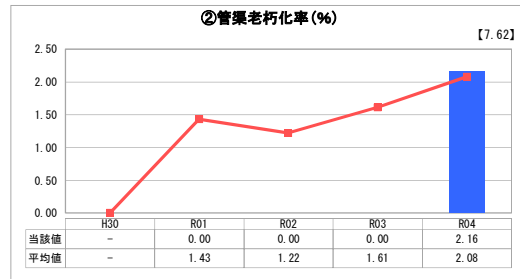
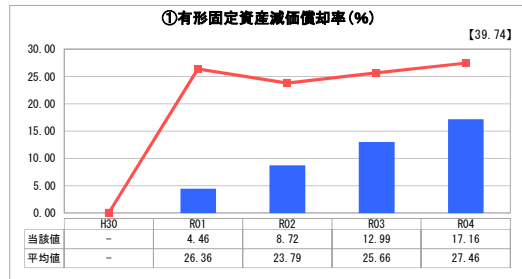
グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ① 経常収支比率
100%を上回っているが、経常費用の増加により前年度より低下した。今後の更新投資等に充てるため引き続き財源確保に努める。
 - ② 累積欠損金比率
累積欠損金は発生していないが、引き続き財源確保に努める。
 - ③ 流動比率
100%を下回っており、令和2年度策定の経営戦略をもとに、収益性の確保に努める。
 - ④ 企業債残高対事業規模比率
事業開始当初の借入について償還が終了しつつある状況であり、類似団体の平均値を下回っている。
 - ⑤ 経費回収率
100%を上回っており、汚水処理費が下水道使用料で賄えているが、汚水処理費の増加により前年度より低下した。
 - ⑥ 汚水処理原価
類似団体の平均値を下回っているが、今後、汚水処理費の増加が見込まれるため、それに対する財源確保に努める。
 - ⑦ 施設利用率
類似団体の平均値を上回っている。今後、未整備区域の整備を進めることで更なる利用率の増加が見込まれる。
 - ⑧ 水洗化率
類似団体の平均値を上回っている。今後、下水道整備を進めるにあたり、速やかな接続を促進し100%を目指していく。
- ### 2. 老朽化の状況について
- ① 有形固定資産減価償却率
類似団体の平均値を下回っており、ストックマネジメント計画をもとに資産管理をしていく。
 - ② 管渠老朽化率
類似団体の平均値を上回っており、後は耐用年数を超える資産がさらに増加するため、ストックマネジメント計画をもとに資産管理をしていく。
 - ③ 管渠改善率
類似団体の平均値を下回っており、後は耐用年数を超える資産がさらに増加する。更新事業費の増加が見込まれるため、ストックマネジメント計画をもとに資産管理をしていく。

全体総括

経常収支比率及び経費回収率ともに100%を超えており、下水道使用料等にて賄えていることから、健全かつ適正な事業運営がなされていると判断できる。

後は耐用年数を超える資産が発生することによる更新事業費等の増加、人口減少等に伴う使用料収入の減少及び処理場等施設に係る修繕費の増加が予想される。令和2年度策定の経営戦略をもとに、収益性を確保し、将来にわたり持続可能で安定した事業運営を図る。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。